

【天国への手紙

2021年2月28日放送分】

ばあちゃんへ

ラジオネーム：よしふみ

2月は本当に寒い。

子供の頃は寒いなんてなんのその…だったけれど、

ここ十年くらいは本当に体に堪える。

そっちに寒さなんて概念はあるのだろうか。

ばあちゃんの年齢に近づくとつれ、

冬の楽しさより辛さが増してきている気がする。

そんな事を思う今日この頃だが、冬の数少ない楽しみは、暖かい汁物。

寒さが調味料になっているのか、身に染みて本当に美味しい。

ばあちゃんのご存知の通り、俺は独り身なわけで…。

無駄にどんどん家事の腕前が上がってはいるが、

料理は、ばあちゃんに敵う気がしないな。

ばあちゃんの味噌汁は本当に旨かった。

同じ出汁と味噌を使っているはずなのに、何が違うんだろうね。

味を再現しようと試行錯誤はしているのだけれど、

何かが違うんだよな。

秘密があるなら夢枕に立って、是非教えて欲しい。

…そんな仕様もない事で手紙を送るくらいなら、

「結婚相手を探さないで！」なんて声が聞こえてくる気がする。

何故かアンニユイな気分になったから、

ばあちゃんと、仕様もない話をしたくなったんだよ。

まあ、これも冬も寒さのせいだと思って勘弁してくれ。

暖かくなったら、今後は手紙じゃなくて墓参りに行くからさ。

景気のいい話を土産にもっていくよ。

リクエスト曲

〈 道標

／

福山雅治

〉